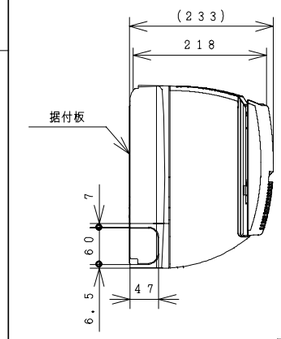
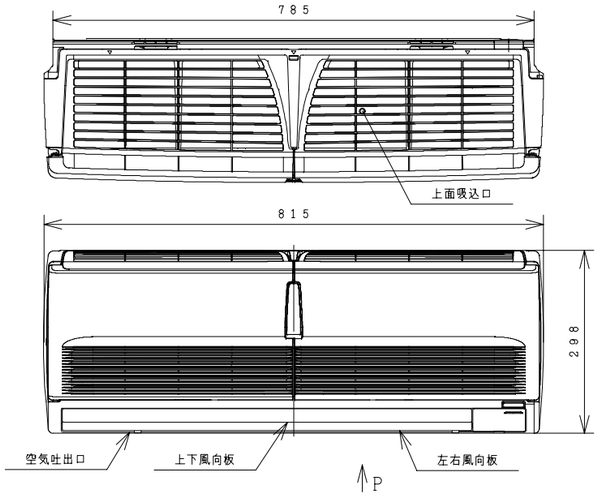
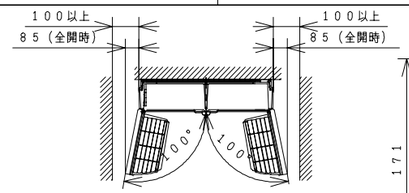
3YAAA2341

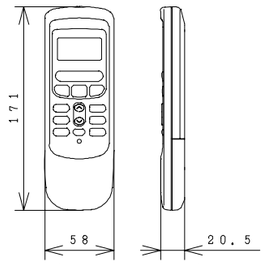
室内機

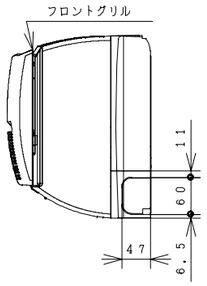




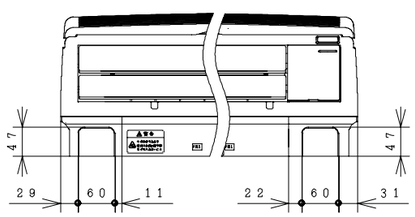


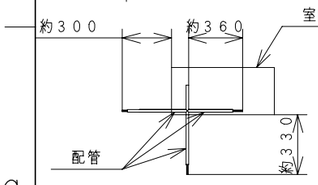
室内機サービススペース



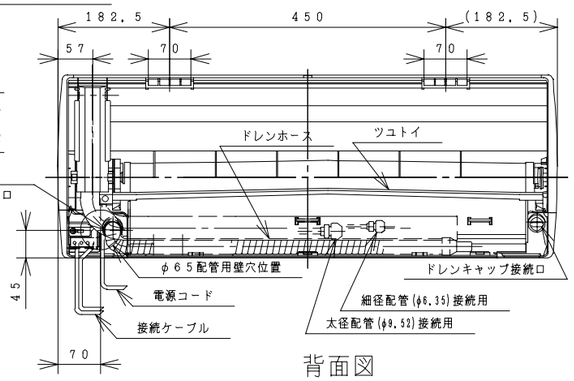


Pから見る（下引配管位置）



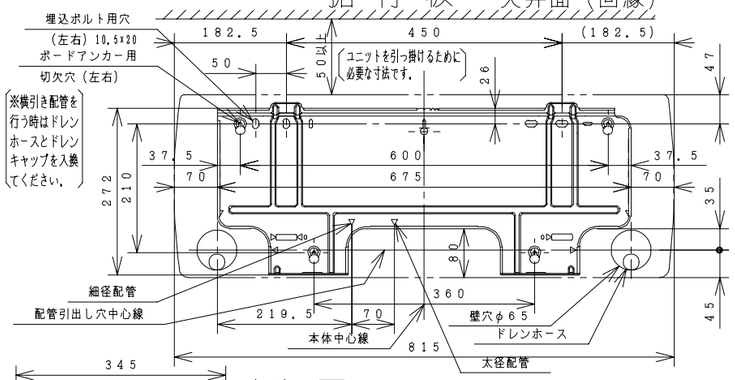


背面から見る
（配管引出寸法）

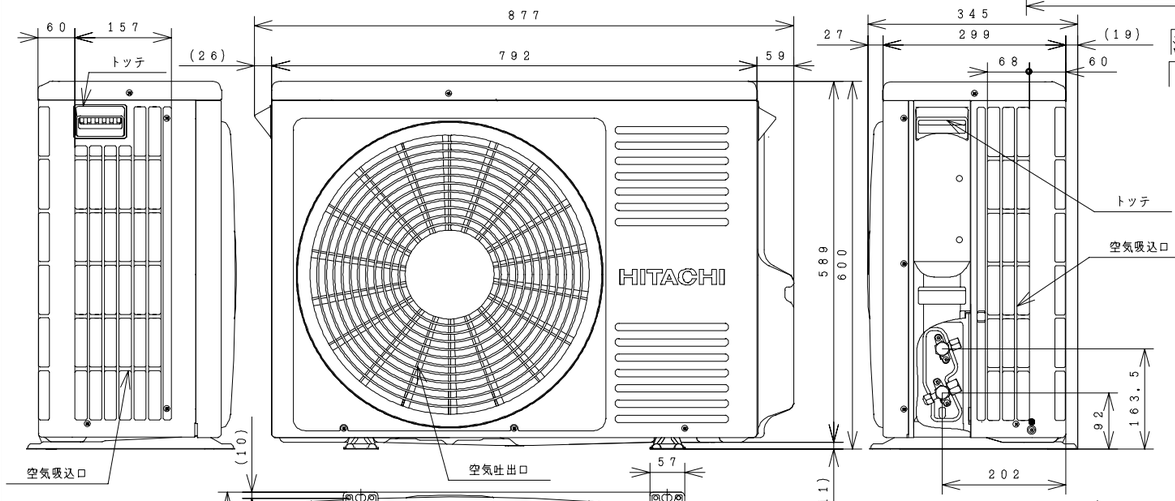


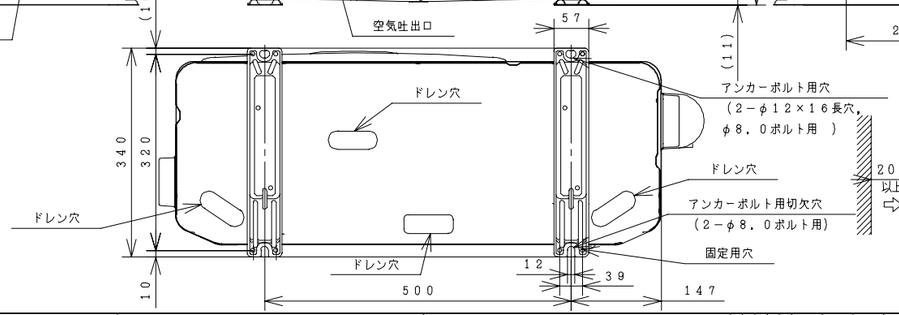
背面図

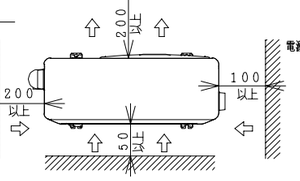
据付板　天井面（回縁）



室外機



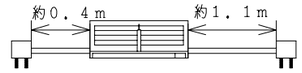




室外機サービススペース

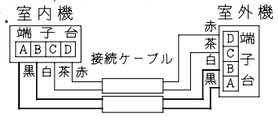
注記

1. 室内機のサービススペースは左右が100mm、上が50mm必要です。
2. 配管は太径、細径とも断熱してあるものを使用します。
3. 配管は長さ20m以内です。（冷媒チャージレス）
4. 室内・室外機の配管落差は10m以内です。
5. プラグの形状
6. 電源コードの長さ

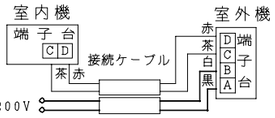


7. 接続ケーブルは、電源側がφ2．0×2、制御側がφ1．6×2またはφ2．0×2の単線Fケーブルを使用します。

室内機から電源を取る場合



室外機から電源を取る場合



仕様表

項目			形式	室内機 RAS－40HNX2	室外機 RAC－40HNX2
電源（50／60Hz）				単相200V	
冷凍装置	圧縮機出力（W）			－	1000
	熱交換器フィン形状			スリット	コルゲート
	冷媒制御装置			－	電動膨張弁
	冷媒切換装置			－	四方弁
	冷媒	種類		フロン R410A	
		封入量（g）		1350 g	
	過負荷保護装置			自動復帰形	
	配管	配管接続方式		フレア	
		パイプ径（外径φmm）	細径	φ6．35	
			太径	φ9．52	
		配管セット		P－24VR，P－28VR	
送風装置	ファンモータ出力（W）			20	20
	ファン（冷房・暖房）	種類		貫流ファン	プロペラファン
		風量（m³／h）	強風	720・810	2，410・2，190
			弱風	570・650	－
			微風	480・570	－
電気特性	運転電流（A）	冷房		6．5	
		暖房	ヒータON	－	
			ヒータOFF	8．6	
	消費電力（W）	冷房		1，170（155 ～ 1，635）	
		暖房	ヒータON	－	
			ヒータOFF	1，545（115 ～ 2，250）	
	力率（%）	冷房		90	
		暖房	ヒータON	－	
			ヒータOFF	90	
	始動電流（A）	冷房		6．5	
		暖房		8．6	
	接続ケーブルの本数			4	
	電源プラグ	容量（V－A）		250V－15A	
		形状			－
冷房特性	冷房能力（kW）			4．0（0．9～4．5）	
	除湿能力（ℓ／h）			2．1	
	冷房のめやす			11～17畳（18～28m²）	
暖房特性	暖房能力（kW）	ヒータON		－	
		ヒータOFF		6．0（0．9～8．0）	
		低温		5．8	
	電気ヒーター（W）			－	
	暖房のめやす			13～17畳（22～27m²）	
機能	据付方式			背面引掛	－
	主操作スイッチ			プッシュボタン（ワイヤレス）RAR－2L1	
	表示ランプ			除湿・運転・タイマー	
	風速切換			自動，強風，弱風，微風，静	
色調（近似マンセルNO．）				ホワイト（N9）	Tベージュ（5Y7／2）
外形寸法（mm）	高さ			298	600
	幅			815	792＋85
	奥行			218＋15	299＋46
製品質量（kg）				9	42
騒音（dB）（冷房・暖房）	強風			45・46	49・50
	弱風			42・43	－
	微風			39・40	－
	静			30・30	－
ドレン接続口（外径φmm）				16	
付属品				壁掛据付部品一式	
電源コード長さ（m）		左／右		0．4／1．1	－

● 本仕様は予告なく変更することがあります。

	署名	年月日
製図	トドコロセ	2002・02・27
審査	ヤスナガ	2002・02・28
		・　・
承認	ヤスナガ	2002・02・28

投影法　尺度 NTS

名称 RAS－40HNX2：RAC－40HNX2 構造：寸法図

Hitachi Appliances, Inc.
Tokyo Japan

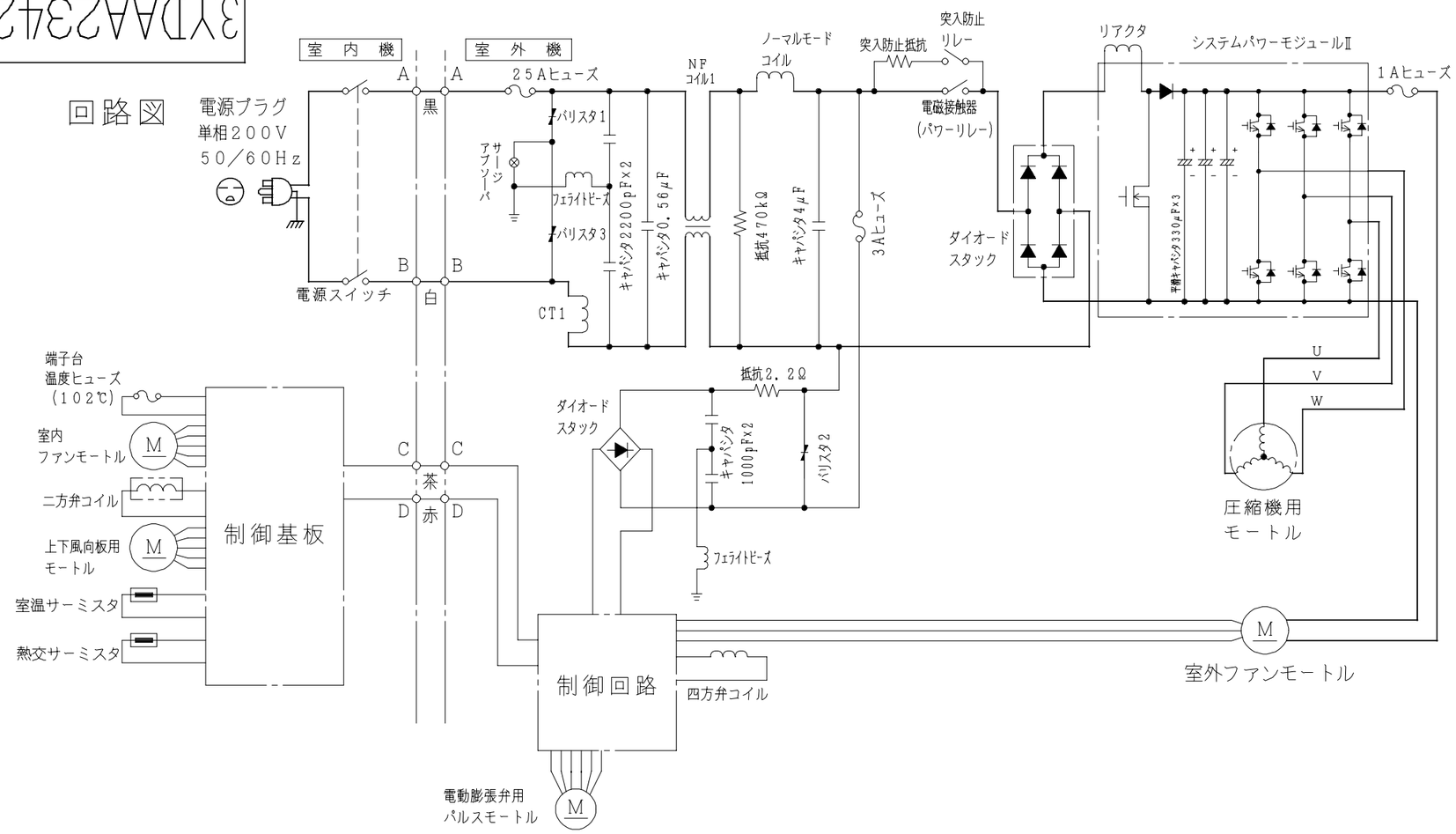
栃木図番 3YAAA2341

再入庫

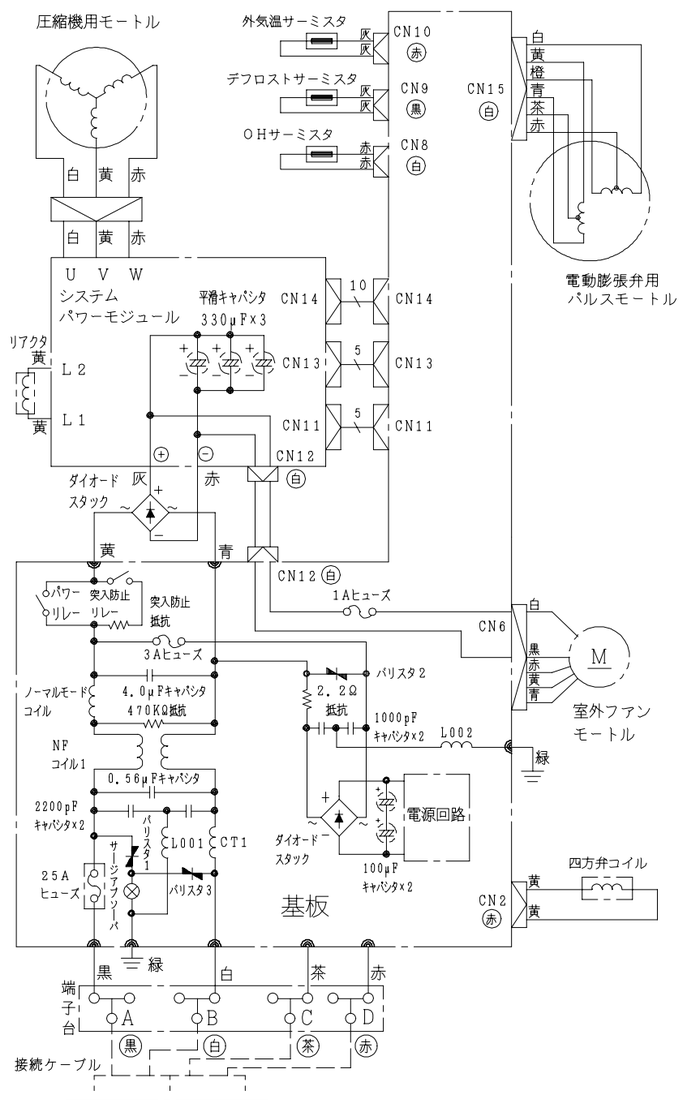
入庫 2002-03-06

「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」

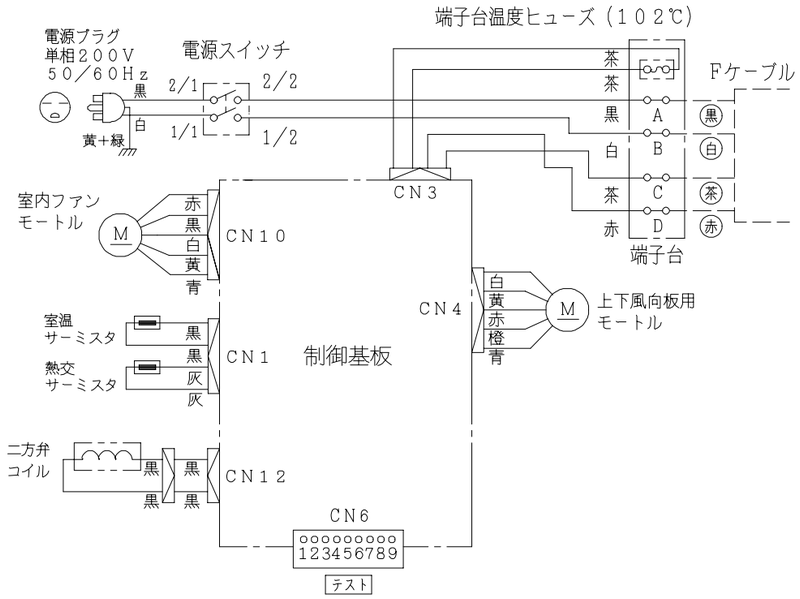
3YDAA2342



RAS－40HNX2



配線図



署名		年月日	投影法	尺度	名称 RAS-40HNX2:RAC-40HNX2
製図	トドコロセ	2002・02・27		NTS	回路図：配線図
審査	ミウラ	2002・02・27	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan		栃木図番 3YDAA2342
	ナガタ	2002・02・28			再入庫
承認	ヤスナガ	2002・02・28			入庫 2002-03-06

「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」